

## 令和元年度 野生鳥獣被害対策の主な取組について

## I 捕獲対策

## 1 捕獲者の確保・育成対策

## (1) ハンター養成学校の開校等 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R1 計画	R1.9 月末
ハンターデビュー支援事業	ハンター養成学校を開校し、捕獲への参加意欲を持つ方を募集して、狩猟免許・猟銃許可の取得や捕獲に関わる様々な知識の習得支援を行う。	県	募集予定数 50 名	申込者数 53 名 10 月講演会 12 月開講式
長野県認定捕獲技術者育成事業	適切で持続的な捕獲ができる高度捕獲技術者の要件、育成プログラムの検討等	県	高度な技術を持つ捕獲技術者 5 名育成	8 月 育成対象者選定 シカ捕獲認証受講

## (2) 銃猟者の確保・育成対策 県警本部 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R1 計画	R1.9 月末
猟銃等講習会の開催	新たに銃を所持しようとする方や既に所持している方が受講する講習会の開催	県警察本部	初心者対象 6 回 経験者対象 33 回 1,095 千円	初心者対象 3 回開催済 経験者対象 20 回開催済
銃猟者確保・育成支援事業 ⑧	新規銃猟者による銃砲所持許可の取得や捕獲従事者として必要な射撃技術向上の取組を促進する。	市町村協議会	69 名程度 683 千円	内示済

## 2 効果的な捕獲対策

## (1) ニホンジカ捕獲強化事業 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R1 計画	R1.9 月末
高度捕獲技術を活用した捕獲の推進	新たな捕獲技術を用いた効率的な捕獲の実証調査を実施する。	県 (委託)	松本市入山辺 県有林 5,000 千円	交付決定済 10 月公告
実施計画策定に必要な調査及び評価	指定管理鳥獣捕獲等事業計画を策定するための基礎調査や評価を実施する。	県 (委託)	実施地域調整中 5,000 千円	台風 19 号により調査予定地への林道が通行不能のため不執行

(2) 鳥獣被害対策実施隊の強化 **林務部**

事業名	事業内容	事業主体	R1 計画	R1.9 月末
鳥獣被害対策実施隊強化事業	「鳥獣被害対策実施隊」や「集落等捕獲隊」が行う捕獲に対する経費	市町村協議会	18 市町村 5,584 千円	内示済

(3) 鳥獣被害防止緊急捕獲活動への支援 **林務部** **農政部**

事業名	事業内容	事業主体	R1 計画	R1.9 月末
鳥獣被害防止緊急捕獲活動支援事業	市町村が策定する「緊急捕獲等計画」に基づき行う有害鳥獣捕獲活動等への支援を行う。	協議会又はその構成員である市町村	シカ 15,845 頭等 154,191 千円	内示済
鳥獣被害防止総合対策交付金(推進事業)	集落ぐるみの捕獲へのワナ購入などの支援	協議会等	32 協議会 50,168 千円	内示済

## II 防除対策

1 農業被害を防ぐ侵入防止柵の設置 **農政部**

事業名	事業内容	事業主体	R1 計画	R1.9 月末
鳥獣被害防止総合対策交付金(整備事業)	集落ぐるみの防除対策の支援や侵入防止柵の整備	協議会等	18 協議会 (防護柵 29km) 62,843 千円	内示済

2 造林木樹皮剥ぎ防止対策の実施 **林務部**

事業名	事業内容	事業主体	R1 計画	R1.9 月末
野生鳥獣被害防止対策事業	獣による樹皮剥ぎ防止テープ巻き等実施への支援等	市町村森林組合等	12,158 千円	内示済

3 忌避剤による植生の食害防止の検討 環境部

事業名	事業内容	事業主体	R1 計画	R1.9 月末
草原環境保全対策普及事業	ニホンジカの植生被害防止に向けた忌避剤の面的散布効果の実証試験	県	忌避剤処理 200m <sup>2</sup> 諏訪市霧ヶ峰 上田市武石 220 千円	忌避剤処理実施 200m <sup>2</sup> (R1.7~9) 一部の植物種で 効果あり

## Ⅲ 生息環境対策

1 鳥獣が出没しにくい環境づくり（緩衝帯の整備、鳥獣の移動経路の阻害等） 農政部

事業名	事業内容	事業主体	R1 計画	R1.9 月末
鳥獣被害防止総合対策交付金(推進事業)	緩衝帯の整備	協議会	11 協議会(緩衝帯 40.8ha) 16,465 千円	内示済

2 里山の環境整備（「防災・減災」、「住民等による利活用」等の里山整備の推進による集落への鳥獣出没抑制） 林務部 建設部

事業名	事業内容	事業主体	R1 計画	R1.9 月末
防災減災のための里山整備事業（森林づくり県民税活用事業）	里山・河畔林等の整備	市町村森林組合 NPO 等	里山整備面積 625ha 218,400 千円	整備完了面積 228ha
		県市町村	河畔林整備箇所 県事業 9 箇所 市町村事業 15 箇所	河畔林整備箇所 県事業 9 箇所 市町村事業 15 箇所

※整備により鳥獣出没抑制の効果も期待ができる事業

## IV ジビエ振興対策

1 信州ブランドとしてのジビエ振興 林務部

事業区分	事業内容	事業主体	R1 計画	R1.9 月末
流通体制整備・体制整備	食肉処理施設の品質管理強化に資する施設整備等を支援	県	7,612 千円	交付決定済(2 市町) 計画同意済(1 村)
野生獣肉放射性物質モニタリング事業	・県内で捕獲された食肉用個体の放射性物質のモニタリング調査等	県	449 検体 4,387 千円	246 検体 全頭 224 件 モニタリング 22 件
生産量、品質管理状況の把握	流通等専門家による生産・販売に関する情報収集活動	県	ジビエコーディネーター3名 4,208 千円	コーディネーター 情報収集 (R1.6.3 ～R2.3.31 の内 120 日間) 情報収集 18 件

## V 野生鳥獣生息状況調査等

1 カモシカ生息状況調査等 林務部

事業名	事業内容	事業主体	R1 計画	R1.9 月末
ニホンジカ生息状況調査	第二種特定鳥獣管理計画策定(R2)のため、全県的な分布、生息等の動向を調査する。	県 (委託)	全県 22,830 千円	9 月入札実施 (糞粒法 124 箇所等) 第二種特定鳥獣保護管理計画(第 5 期ニホンジカ保護管理)策定に活用
カモシカ個体群動向調査	特別天然記念物カモシカの捕獲個体を調査・分析し、個体群の動向を把握するとともに、捕獲することによる個体群への影響を把握する。			個体数調整にあわせて実施 4,834 千円

2 外来生物の重点対策区域検討のための分布調査等 環境部

事業名	事業内容	事業主体	R1 計画	R1.9 月末
対策方針 検討事業	特定外来生物 (アライグマ等) ・アライグマ分布調査 ・特定外来生物(アライグマ等)解剖分析等	県 (委託)	捕獲個体解剖分析 (アライグマ等) 1,753 千円	分析委託契約済 (R1.7.30- R2.2.28) 地域振興局等にて 捕獲個体を随時回 収中。 胃内容物等を分析 (R1.4)

## VI その他

1 野生鳥獣による人身被害防止に向けた普及啓発 観光部 教育委員会

事業名	事業内容	事業主体
観光客等への 注意喚起	県下 10 地域の観光客安全対策推進機関を通じた啓発 活動(観光リフト乗り場、キャンプ場等)	県
児童・生徒、 教諭、保護者 への注意喚 起・啓発	学校における啓発ポスターの掲示、チラシの配布 県内学校の各校長会での周知 通学路安全対策等の PTA 地域活動への協力支援 研修会(学校事故対応や通学路安全)での周知	県

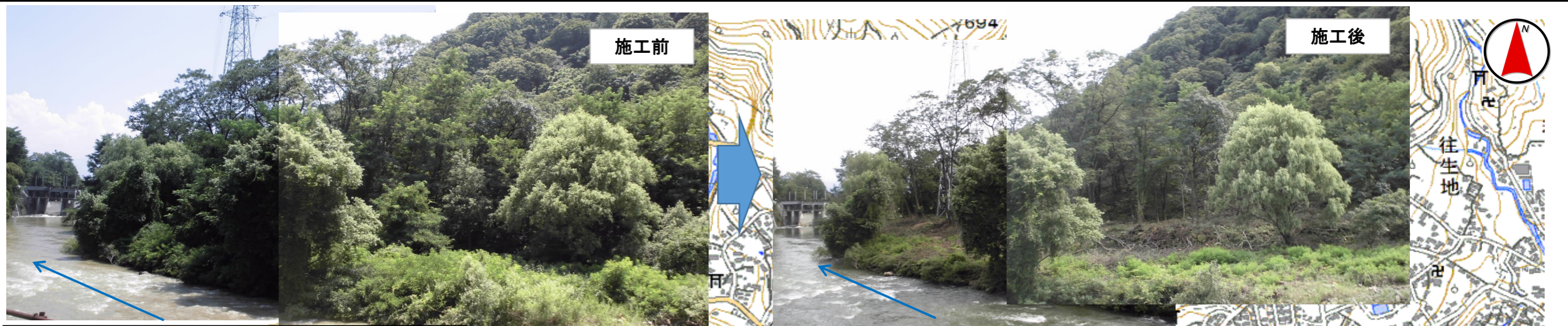
## ツキノワグマの出没箇所での森林整備

クマの市内への出没を防止するため、出没エリアの森林整備を行った。

事業名	箇所	期間	実施額	受注者	しゅん工
県単治山事業 第11号工事	長野市 字 平柴	R1.7.24~R1.9.3	961,200円	長野森林組合	除伐2.00ha 不要木除去 200本



# 治山事業による森林整備(緩衝帯整備)実施状況 長野市 字 平柴



**1 事業目的**  
クマの市内への出没を防止するため、出没エリアの整備を行い、人と野生生物との棲み分けを明確にする。

**2 事業内容**  
出没エリアの獣道周辺は、保安林であるため、区域内の過密な上層木を整理し、林床の灌木、つる、草本類を除去し、見通しの良い林分とする。  
なお、河川沿いのヤナギ等は、漁協からの希望により、残存させることとしている。

- ・事業名: 県単治山事業第11号工事
- ・箇所名: 長野市 字 平柴
- ・期間: R元.7.24~R元.9.3
- ・実施額: 961,200円
- ・実施者: 長野森林組合
- ・内容: 除伐 約2.00ha  
不要木除去 約200本

